

地域連携部門取扱状況

相談件数

(単位：件)

月	令和2年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和3年 1月	2月	3月	合計
新規	63	55	82	82	60	70	71	63	65	80	62	81	834
継続	871	754	950	1,018	765	850	917	884	908	873	940	1,264	10,994
訪問関連	68	80	66	124	63	79	50	56	70	57	51	58	822
受診紹介	37	38	46	41	47	45	47	36	35	44	34	37	487
とちまるネット	20	20	48	33	24	40	51	34	28	29	25	35	387
問合せ・その他	761	790	828	993	1,114	1,194	1,259	1,202	1,059	1,018	907	1,180	12,305
外来患者支援										39	47	55	141
合計	1,820	1,737	2,020	2,291	2,073	2,278	2,395	2,275	2,165	2,140	2,066	2,710	25,970

相談件数（診療科別）

(単位：件)

月	令和2年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和3年 1月	2月	3月	合計
診療科	160	107	180	161	191	194	211	143	193	91	111	105	1,847
呼吸器内科	125	148	123	148	167	187	130	157	166	228	168	284	2,031
消化器内科	476	498	533	614	569	573	577	435	507	514	570	677	6,543
循環器内科	249	196	222	282	146	199	187	201	228	212	160	270	2,552
脳神経内科	39	51	21	49	49	35	32	39	69	32	49	55	520
糖尿病・内分泌内科	3	1	2	1	4	1	0	0	1	4	1	1	19
皮膚科	175	109	203	229	168	211	210	274	235	130	138	228	2,310
外科	1	3	3	1	2	2	0	1	0	0	0	0	13
呼吸器外科	29	18	28	44	65	33	40	32	21	31	22	12	375
心臓・血管外科	243	341	425	378	354	406	561	582	483	602	633	737	5,745
整形外科	60	54	27	78	51	97	83	97	47	65	35	19	713
泌尿器科	70	29	48	39	20	19	17	31	29	42	19	95	458
形成外科	6	3	5	6	6	5	5	6	8	10	11	41	112
麻酔科	184	179	200	261	281	316	342	277	178	179	149	186	2,732
その他	1,820	1,737	2,020	2,291	2,073	2,278	2,395	2,275	2,165	2,140	2,066	2,710	25,970
合計	1,820	1,737	2,020	2,291	2,073	2,278	2,395	2,275	2,165	2,140	2,066	2,710	25,970

相談件数（外来・入院・その他の内訳）

月	令和2年				令和3年				合計			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月		12月	1月	2月
外来	502	536	533	737	595	640	690	658	672	654	574	684
入院	1,162	1,051	1,304	1,313	1,211	1,338	1,350	1,349	1,314	1,323	1,370	1,848
その他	156	150	183	241	267	300	355	268	179	163	122	178
合計	1,820	1,737	2,020	2,291	2,073	2,278	2,395	2,275	2,165	2,140	2,066	2,710

(単位：件)

相談対応方法内訳

対応方法	令和2年				令和3年				合計			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月		12月	1月	2月
面接	105	148	146	150	131	138	163	103	109	117	97	128
電話	499	392	445	536	516	552	510	552	494	569	540	608
対面調整	199	187	220	225	212	185	203	258	217	194	218	343
連絡調整	609	594	770	832	779	943	997	931	937	868	868	1,186
文書	249	293	284	396	313	349	405	317	291	297	254	335
カンファレンス	125	100	135	122	102	93	98	86	92	80	77	91
その他	34	23	20	30	20	18	19	28	25	15	12	19
合計	1,820	1,737	2,020	2,291	2,073	2,278	2,395	2,275	2,165	2,140	2,066	2,710

(単位：件)

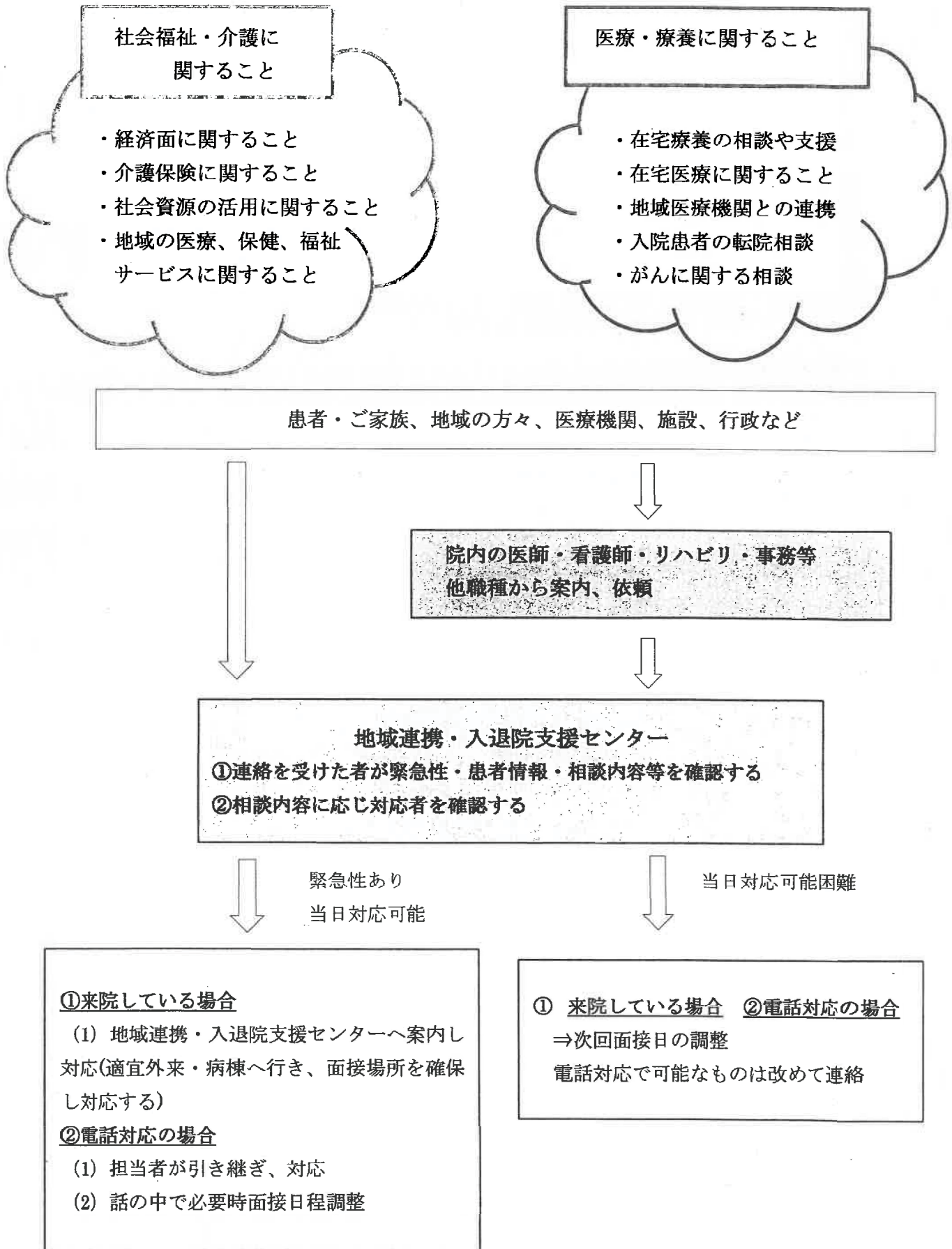
新規ケース相談内容内訳

相談内容	令和2年				令和3年				合計			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月		12月	1月	2月
医療費・経済的問題	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
医療治療の相談	0	0	1	2	0	0	0	0	1	0	0	0
退院の問題	57	46	72	68	53	70	68	63	60	77	60	81
入院・受診の相談	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
介護保険の相談	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
在宅療養	2	5	4	5	5	0	3	0	4	0	0	0
その他	3	3	5	6	1	0	0	0	0	1	0	0
合計	63	55	82	82	60	70	71	63	65	80	62	81

(単位：件)



医療・福祉相談の対応の流れ



利用者:

患者

端末名:

生年月日:

【フロッタスノート】 2020/10/12(月) 13:24

脳神内 外来

02版: 2020/10/12(月) 15:30 MSW)

後高齢本

作成: 2020/10/12(月) 13:24 作成者:MSW)

脳内外来より依頼有り面接(Pt、妻)
 * 免許更新に伴う診断書提出命令について *
 【状況】
 今年の誕生日()が更新であったが、コロナ関係にて認知機能検査が遅延。(9/16実施、10/6通知)
 元々返納を検討していた為Dr.に相談。返納を勧められる

【背景】
 再婚同士(お互い実子あるが音信不通、再婚後の子は無し)。Ptは群馬、妻は愛知出身。仕事の関係(群馬と那須の往復)で中間地点での居所を探し15年ほど前より現住所へ転居。(環境は良いが便が悪いため自家用車必須)
 血縁者として頼れるのはPtの兄(群馬)と妻の妹(愛知)
 現在は年金生活(厚生年金だが非課税世帯)。

* 妻の関心は「自分(妻自身)に何かあったときに運転できる人がいないと困る。頼れる人がいない」という点。そもそも運転継続困難なエピソード(妻が入院したときに動揺してインシュリン管理不良となりPtも入院している)ありPt自身も返納意思ある(但し、話していると運転継続出来そうな感覚で話している。錯綜している)。
 →前回クリアしている認知機能検査結果(41点)からも、事故リスクがあがっている可能性お話し。同意得られたため自主返納の運びとなる。
 今後については、移送サービスなどの相談のため地域包括支援センターを案内。「今は私(妻)が運転できるのでいいんですけど、何かのときのために相談してみます」との事。

利用者:

患者:

端末名:

生年月日:

【プログレスノート】2020/04/07(火) 12:02

脳神内 外来

02版: 2020/04/08(水) 17:07 MSW)

後高齢本

作成: 2020/04/07(火) 12:02 作成者: MSW)

外来より依頼有り、本人と面接。
 (本人談の背景)
 4年ほど前まで仕事をしていた。元気だったし一人暮らしでも問題なかった。バイクの運転を辞めてから(息子に「危ないから」と言われてやめた)必要時には友人に車を出してもらふことあり、周囲のサポート受けられていた。
 健康には自信があり、入院はH23のバイク事故(単独、鎖骨骨折、当院整外)くらい。ここ1ヶ月程度、コロナ関連での自粛で団地内でもおしゃべりしてくれる人が減った。3月末に体調を崩し、近隣者や友人にサポートを求めたところ、『コロナ患者なのではないか』と思われてしまい買い物や受診も手伝ってもらえなくなった。精神的にダメージが大きく、更に体調崩し、食欲もない状況。

(息子との関わりについて)

関係は良いと思う。しかし、息子も50才、都内で单身、アパート暮らし。仕事もあると思うのでなかなかこんなことぐらいで助けを求められない。

*意欲がないので買い物や食事、掃除などを手伝ってくれる人に来てもらいたい、と話されている。しかし、介助が必要という感じでもないため、まずは市営住宅の見守りサービスや事業(通所)につないで新しいコミュニティを構築していくことを提案。「是非お願いしたい」と。その上で本当に必要であれば家事援助なども利用出来るよう相談していく方向とした。
 → (市営住宅の見守りサービス)と 包括へ依頼のTELをした。

(S) 4/8
 包括(様)より、(は)団地の1階入居者が対象。2階以上の方は個別で必要時包括介入。→しかし、連日の救急要請で消防から市役所に連絡あった患者だと言うことが判明したため、包括より()に交渉し、本人が詰所に出向く形であればOKとなる。

本人にTEL「今日はたくさん食べました。間食もしました。気分が良かったので外に出たいな、とも思ったのですが、37.4℃あったので辞めておきました。電話をくれて本当にうれしい」と。10日に詰所へ行っていただくよう案内。「行ってみます」と。

利用者:
端末名:

患者:
生年月日:

【看護記録】2021/01/13(水) 16:53

外科 外来

01版: 2021/01/13(水) 16:53 看護師)

組合 家 高現
給

作成: 2021/01/13(水) 16:53 作成者: 看護師)

【SOAP & フォーカス】2021/01/13(水) 13:00

外科 外来

01版: 2021/01/13(水) 17:10 看護師)

作成: 2021/01/13(水) 17:10 作成者: 看護師)

フォーカス 2021/01/13 13:00

&SOAP 経時

外来 看護師より本人・夫より訪問診療及び訪問看護について説明希望ある為説明依頼あり面談する。現在夫(夫も持病あり自治医大通院中)・本人の実母(デイケア2回/週利用中)・長男と4人暮らし。本人よりケアマネより通院が大変ならば、訪問診療について提案があったため詳細説明を希望された。本人は90代の実母と同居している実母は比較的ADL自立しており日常生活に介助は必要としていないが、自身が動けなくなった際には夫が自分と実母も介護をしなくてはならず、その際は入院を希望している。訪問診療について情報提供すると本人・夫より当院 医師から担当医は変えたくないと話す。当院で訪問診療はおこなっているかと質問あり、現時点では訪問診療・訪問看護はおこなっていないことを伝える。訪問看護は当院 医師に指示をもらい当院に通院しながら訪問看護を受けることは可能。疾患の状況から医療保険での訪問看護となることも説明する。次回再診1/20にまた面談を予定し意向を確認することにした。

【SOAP & フォーカス】2021/01/20(水) 12:54

外科 外来

01版: 2021/01/20(水) 12:59 看護師)

作成: 2021/01/20(水) 12:59 作成者: 看護師)

フォーカス 2021/01/20 12:54

&SOAP 経時

外来受診後輸液施行中本人と面談。本人より「体調は良かった。とんかつとか食べたの」と話す。家事も少し行えている。朝晩孫と電話で話すのが楽しみで元気をもらっていると。訪問看護や訪問介護はまだ利用しなくてもよいと思っている本人より話があり、もし利用を希望されるときはいつでも相談・対応可能であることを伝えた。前記対応内容を外来 看護師と情報共有した。